

2023 年 8 月 9 日

**H S B C アセットマネジメント、
エネルギー・トランジション・インフラストラクチャー (ETI) チームが
新たな ETI 戦略の一環として再生可能エネルギー
(太陽光発電) プラットフォームに投資**

H S B C アセットマネジメントは本日、アジア太平洋地域にフォーカスした、ミッドマーケットのバリューアッド型エネルギー・トランジション・インフラ戦略において、エネルギー・トランジション・インフラストラクチャー (ETI) チームが初の投資を実行したことを発表しました。

投資先は、北アジア全域で太陽光発電プロジェクトを開発、所有、運営する Tekoma Energy です。Tekoma Energy の日本での事業開始は 2013 年、2018 年には台湾でも事業を展開しています。また、これまで開発した太陽光発電プロジェクトによる総発電量は 700 メガワット超で、日本では 10 万以上の世帯に電力を供給しています。

今回の投資により、日本と台湾に在籍する経験豊富な Tekoma Energy のチームは、2027 年までにポートフォリオ全体で発電量 500 メガワットとなる太陽光発電の建設と運営を目指して、大規模な新規プロジェクトに投資する見通しです。

本件は、先般発足した H S B C アセットマネジメントの ETI チームによる投資第一号案件で、当チームはエネルギー・トランジション・インフラ投資のスペシャリスト達で構成されます。当チームは、アジア太平洋地域において、脱炭素化資産（再生可能エネルギーによる発電、代替燃料インフラ）とエネルギーソリューション資産（送電、蓄電、充電、計測インフラ）に重点を置く、エネルギー・トランジション・インフラ資産を開発、所有、運営するミッドマーケットのビジネスへの投資を基本戦略としています。



H S B C アセットマネジメントの ETI チームでアジア太平洋地域を担当するマネージング・プリンシパルであるローワン・テ・クラート (Rowan te Kloot) は次のように述べています。「H S B C アセットマネジメントの ETI チームにとって重要なマイルストーンとなった Tekoma Energy への投資発表を喜ばしく思います。本投資はミッドマーケットを対象としたバリューアッドの直接株式投資戦略で、アジアの先進国市場を重視する当チームの方針に合致するものです。Tekoma Energy のような革新的で環境への意識が高い企業に投資することで、投資家の皆様に魅力的なリターンを提供しながら、より環境に優しい未来に貢献することが可能となるでしょう。」

Tekoma Energy の CEO であるジェラルド・テリカブラス (Gerard Terricabras) は次のように述べています。「H S B C アセットマネジメントの ETI チームと協働できることを大変嬉しく思います。この戦略的投資を通じて、我々はビジネスを拡大し、事業計画を次なる成長ステージへと推進させることができるでしょう。低炭素社会の実現という共通の目標の下、私たちは共に取り組んでまいります。」

注記：**H S B C アセットマネジメント**

H S B C アセットマネジメント株式会社は、HSBC グループの資産運用部門として個人・事業法人・機関投資家に投資ソリューションを提供する、H S B C アセットマネジメントに属しています。H S B C アセットマネジメントは 23 の国と地域に拠点を持ち、それぞれのマーケットを深く理解している国際的なネットワークを活かして、お客さまにグローバルな投資機会を提供しています。H S B C アセットマネジメント全体の運用資産は約 6,510 億米ドル (2023 年 6 月末現在) です。

以上